

まえばしロボコン熱戦を展開



「まえばしロボコン2002」が、八月十七日に県生涯学習センターで開催されました。中学生の部と一般の部合わせて約百五十チームが出場し、それぞれに工夫を凝らしたロボットが登場。スポンジボールをフラワーポットへ入れる競技で熱戦を展開しました。素早く思いのままにロボットを操るチームがいる一方で、運悪く故障しリタイアしてしまうチームも。競技終了後には、桜井教育長から上位チームへ表彰状が手渡されました。



小学生が、高校生と共に福祉体験をする「子どもふれあいサマースクール」が、県青少年会館で8月21日から1泊2日の日程で行われました。災害時の炊き出しや車いすフォークダンス、手話などを楽しみながら学習しました。また、盲導犬ユーザー・渡辺宏さんがその暮らしぶりや福祉に対する心構えについて講演。子どもたちは、興味深そうに耳を傾けていました。



「福祉」に触れた貴重な夏休み